

山口県中小企業団体中央会  
Small Business Associations of the Yamaguchi Pref.

# 中央会やまぐち



## 特集 創立70周年記念式典を開催

中央会TOPICS

組合TOPICS

景況動向

3

2026  
MAR

Vol.815



記念講演  
地域から日本を変える！これからの企業あり方  
キースタッフ 伊藤 聡子

山口県中小企業団体中央会創立70周年記念式典



矢敷健治会長



2月17日(火)、山口市湯田温泉の「かめ福オンプレイス」において、ご来賓・会員あわせて約220名のご出席のもと、山口県中小企業団体中央会創立70周年記念式典を盛大に開催いたしました。

式典は喜多村副会長の開会のことばで始まり、矢敷会長から「創立70周年を新たなスタートラインと捉え、中小企業等の皆様と共に明るい未来を創造していくために、これまでの経験と培ってきた信頼・ネットワークを土台として、引き続き共同事業の更なる推進と再構築による組合の活性化や、組合員企業等の生産性向上・省力化を強力に支援してまいります」旨の主催者挨拶がありました。



受賞者謝辞

下関問屋センター協同組合  
弘永裕紀理事長

続いて表彰式が執り行われ、中小企業組合の組織化や発展に寄与された優良組合、組合青年部、並びに多大な功績のあった功労者及び優良役職員の皆様に、その栄誉を称え表彰状が授与されました。(受賞者は3ページに掲載)

また、ご来賓を代表して、林揚哲中国経済産業局長、村岡副政山口県知事、柳居俊学山口県議会議長、田上宏運全国中小企業団体中央会事務局長より、それぞれ温かい激励と祝辞をいただき、坪野副会長のことばで式典を終了しました。



林揚哲中国経済産業局長



村岡副政山口県知事



柳居俊学山口県議会議長



田上宏運全国中央会事務局長



伊藤聡子氏

その後、記念講演会に移り、キャスターの伊藤聡子氏を講師に迎え、「地域から日本を変える！これからの企業のあり方」と題してご講話をいただきました。参加者からは「地域の可能性を再認識した」、「具体的な成功事例が多く、自社での展開イメージが湧いた」といった前向きな感想が多く寄せられ、大変好評を博しました。

続く記念祝賀会は、田村副会長の開宴のことばで始まり、山口県酒造協同組合の酒樽が用意され、矢敷会長、宮本副会長及びご来賓の代表12名による威勢のよい「よいしょ！」の掛け声とともに鏡開きが行われました。村岡知事による乾杯の発声で宴が始まると、会場内は組合関係者や関係機関の参加者による歓談の輪が広がり、“やまぐちの美味しいお酒” 利き酒クイズ大会や、ピアノ&ヴァイオリンの優雅な演奏が花を添えました。最後は、平岡英雄山口経済同友会代表幹事による中締めをもって、盛会裡のうちに閉幕しました。

(祝賀会写真は5ページに掲載)



# おめでとうございます 受賞者名簿 (順不同・敬称略)

## 中国経済産業局長表彰

### 優良組合 (3組合)

下関問屋センター協同組合  
防府流通センター協同組合  
山口県菓子工業組合

### 功労者 (3名)

松尾 昭 夫 (赤帽山口県軽自動車運送協同組合)  
宇野 素代子 (企業組合うずしお母さんの店)  
恵良 正 明 (山口県瓦工事業協同組合)



中国経済産業局長表彰 (優良組合)  
下関問屋センター協同組合



中国経済産業局長表彰 (功労者)  
松尾昭夫氏 (赤帽山口県軽自動車運送協同組合)

## 山口県知事表彰

### 優良組合 (10組合)

山口県瓦工事業協同組合  
山口県コンクリート製品協同組合  
日本高速道路利用協同組合  
山口市水道工事協同組合  
山口県自動車車体整備協同組合  
山口県環境整備事業協同組合  
赤帽山口県軽自動車運送協同組合  
下関旅館ホテル協同組合  
山口土建協同組合  
美祢建設業協同組合



山口県知事表彰 (優良組合)  
山口県瓦工事業協同組合



全国中央会会長表彰 (優良組合)  
ライフスタイル協同組合

## 全国中小企業団体中央会会長表彰

### 優良組合 (3組合)

ライフスタイル協同組合  
とくぢ健康茶企業組合  
宇部市土木建設協同組合

### 組合青年部 (2組合青年部)

山口県菓子工業組合青年部  
山口県自動車車体整備協同組合青年部

### 組合功労者 (3名)

北條 栄 作 (山口県商店街振興組合連合会)  
弘 永 裕 紀 (下関問屋センター協同組合)  
平尾 泰 範 (下関南風泊水産団地協同組合)



全国中央会会長表彰 (組合青年部)  
山口県菓子工業組合青年部



全国中央会会長表彰 (組合功労者)  
北條栄作氏 (山口県商店街振興組合連合会)

# 山口県中小企業団体中央会会長表彰

## 優良組合 (30組合)

周南工流シティー協同組合  
 企業組合河内グランマ  
 西部ハイウェイ協同組合  
 岩国板金協同組合  
 山口県スイミング事業協同組合  
 周南冷凍空調工業協同組合  
 グリーン環境協同組合  
 徳山卸商業団地協同組合  
 湯野温泉事業協同組合  
 周南輸送センター協同組合  
 徳地建設業協同組合  
 山口県建設業協同組合連合会  
 山口市一般廃棄物協同組合  
 山口県石油協同組合  
 アイティコーディネータやまぐち協同組合

山口阿東建設協同組合  
 山口県鉄筋工業協同組合  
 小野田港湾運送事業協同組合  
 下関市土木建築協同組合  
 関門沿岸荷役協業組合  
 下関漁港近代化協同組合  
 下関沿岸漁業生産者事業協同組合  
 山口県オートバイ事業協同組合  
 サンモール小月商店街振興組合  
 下関個人タクシー協同組合  
 下関医師協同組合  
 萩市水道事業企業組合  
 萩市共通商品券協同組合  
 長門市土木協同組合  
 長門市給排水工事協同組合



## 組合功労者 (23名)

久保浩通 (山口県豊工業組合)  
 森近孝己 (岩国建設業協同組合)  
 横田晃一 (山口県室内装飾事業協同組合)  
 梅本光紀 (周南工流シティー協同組合)  
 井原宏巳 (徳地建設業協同組合)  
 増田久美子 (とくぢ健康茶企業組合)  
 國田博信 (山口市水道工事協同組合)  
 益田和男 (山口県鉄構工業組合)  
 濱田教保 (山口県電気工事工業組合)  
 河本善邦 (山口県トラック事業協同組合)  
 横岡摂樹 (山口県自動車車体整備協同組合)  
 金栄作 (山口県遊技業協同組合)  
 安藤裕通 (山口県理容生活衛生同業組合)

秋山竜宏 (山口県美容業生活衛生同業組合)  
 山本守元 (宇部市土木建設協同組合)  
 佐々木哲夫 (小野田港湾運送事業協同組合)  
 下村ユワ子 (企業組合のぞみ会)  
 中尾千代美 (サンモール小月商店街振興組合)  
 森脇伸一郎 (下関問屋センター協同組合)  
 原川久美子 (企業組合木間加工センター)  
 伊藤節子 (企業組合あぶホームメイド)  
 吉富壮克 (美祢建設業協同組合)  
 中村一男 (長門建設業協同組合)

## 優良青年部 (1組合青年部)

山口県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部

## 優良役員 (12名)

藤井美希子 (山口県北西部生コンクリート協同組合)  
 木村愛 (岩国建設業協同組合)  
 角戸貞子 (企業組合菓子工房たぶせ)  
 丸山真理子 (協同組合田布施地域交流館)  
 三浦和恵 (周南地区タクシー協同組合)  
 山村シズエ (徳地建設業協同組合)  
 松本有加 (山口県電気工事工業組合)  
 國弘知樹 (山口県火災共済協同組合)  
 出羽憲子 (赤帽山口県軽自動車運送協同組合)  
 前川玲奈 (萩阿武建設協同組合)  
 史立新 (ユー・アイ・ケイ協同組合)  
 岩崎妙子 (美祢建設業協同組合)



# 祝賀会の風景



鏡開きの様子



開宴挨拶をする  
田村充正副会長



山口県知事  
村岡嗣政氏による乾杯



山口県青年醸友会の協力による特別企画  
『やまぐちの美味しいお酒』利き酒クイズ大会の様子



山口経済同友会代表幹事  
平岡英雄氏による中締め



山口県酒造組合の協力による県内各地の  
日本酒を揃えた『試飲コーナー』



試飲コーナーにご協力いただいた  
山口県中小企業団体中央会青年部の皆さん



ヴァイオリンとピアノの奏者  
浦川莉緒さんと田中香織さんによる演奏の様子



和やかな雰囲気にもまれる会場



山口県菓子工業組合、地域資源活用型企業組合のグループ  
『やまぐちふるさとくらぶ』などの協力による展示

## 令和7年度山口県商工団体青年部懇話会を開催 山口県中小企業団体中央会青年部

1月30日(金)、防府市の防府グランドホテルにて、「令和7年度山口県商工団体青年部懇話会」を開催しました。本懇話会は、山口県商工会議所青年部連合会、山口県商工会青年部連合会、山口県中小企業団体中央会青年部の3団体で構成されており、一昨年2月に各団体の発展と連携の促進を目的に発足され、今回が2回目の開催となりました。

株式会社DDR代表取締役の安藤竜二氏をお招きし、「中小企業だからこそできるブランド術」をテーマに研修会を行い、研修会の後、懇親交流会を行いました。

研修会、懇親交流会を通し、各団体青年部同士で活発な意見交換が行われ、交流も深められる機会となりました。

(総務企画部 後)



## DXセミナー(製造業編)を開催 山口県中小企業団体中央会

2月4日(水)、岩国市の株式会社カワトT.P.C.にて「DXで変わる製造現場～実践企業から学ぶセミナー&見学会」と題し、製造業向けのDXセミナーを開催しました。株式会社カワトT.P.C.は、配管樹脂の加工や水栓金具部品等の加工を行っており、地域の雇用創出に重きを置いた経営をされています。当社の行うバックオフィス業務全般のデジタル化の取組や24時間365日無人で稼働する工場(無人化生産システム)について、代表取締役社長の桐田直哉氏より説明がありました。会長や社長がDX推進の先頭に立ち、トップダウンで改



革を進めながら小さな成功体験を積み重ねていったことで、取組が加速しました。DXの取組は、経営理念である「企業は地元の雇用のためだけにある」を基盤とし、誰でもできる仕事を増やして雇用の幅を広げること、過疎地域での雇用を創出すること、地域企業同士の仕事の取り合いではなく外需獲得に向けた価格競争力の向上を目指すこと等を実現する手法として位置づけられています。

このことから、DX推進においては、根底にある経営戦略が極めて重要であることを学ぶことができました。(連携支援部 岡村)

## 組合TOPICS

### 九州・山口・沖縄移住フェア「暮らシゴト2026」へ出展

当組合は、九州・山口・沖縄地域でどんな暮らしができるのか、どんな仕事・働き方があるのか、地元の方と気軽に話しながら知ることができる『九州・山口・沖縄移住フェア「暮らシゴト2026」』に、山口市と共同で出展しました。特定地域づくり事業に取り組む当組合では、地域産業の担い手となり得るマルチワーカーに、県外から移住して当組合で就労して貰うことを目指しています。当フェアでは、ブースを訪れて来られた山口市への移住に興味関心がある方に対して、山口市の魅力を伝えるとともに移住先での仕事として、当組合の取り組みや仕事内容等を紹介しました。移住希望者からは、「移住するにあたって仕事面での不安が解消された」や「マルチワーカーとしての働き方に興味関心がある」等の話が出ていました。

(連携支援部 花田)

LAとくぢ協同組合



## 高度化車体整備技能講習を開催

山口県自動車車体整備協同組合

1月25日(日)、山口市のサンフレッシュ山口にて「高度化車体整備技能講習（車体整備ガイドライン編）」を開催しました。本講習会は、国土交通省が定めたガイドラインを遵守し、消費者に対する透明性の高い作業を実現することを目的としています。

当日は、全国団体である日車協連が作成した教本に基づき、組合員が自ら講師を務めて座学と実技の指導を行いました。ガイドラインでは、車体整備における画像情報の記録や、作業内容・料金の保存などが重要視されています。講師からは、「ガイドラインの遵守は法令遵守のみならず、消費者に対する透明性の確保、そして自社を守る証拠を残すことにも繋がる」と、記録の徹底を呼びかける声が上がりました。

(連携支援部 平田)



## 女性活躍セミナーを開催

山口県管工事工業協同組合

2月4日(水)、山口市の防長苑にて「女性活躍セミナー」を開催しました。山口県議会議員の福田吏江子氏を講師にお招きし、「政策決定の場において～市議会県議会の中で10年間みてきたこと～」をテーマにご講演いただきました。



福田氏は、既存の社会インフラが成人男性を基準に設計されており、女性や子供、高齢者の実態と乖離があると考え、「社会の軸をもう少しだけ女性寄りにしたい」という強い思いを語られました。また、管工事・設備業を命と尊厳を支える「ケアインフラ」と定義され、学校トイレの洋式化や空調保守などを例に挙げ、清潔さや安心を察知する感性が社会に不可欠であることを強調されました。

セミナー終了後には交流会を開催し、講師と参加者同士の親睦を深める非常に有意義な時間となりました。

(連携支援部 赤木)

## 労働法令研修を開催

山口県建設業協同組合連合会

2月20日(金)、山口市のセントコア山口にて、特定社会保険労務士飯田晃啓氏を講師に迎え、「労働安全衛生法改正&労働基準法の改正予定内容のポイント」をテーマに研修を行いました。

少子高齢化、働き方の多様化など労働環境が著しく変化した中で、従来の価値観に基づいた労働基準法では、現実に対応できない場面が見受けられるようになりました。こうした状況に対応するため、40年ぶりの大きな見直しが予定されていることから、準備や働き方の見直しのポイントを学びました。

(連携支援部 前田)





# 月次景況調査結果

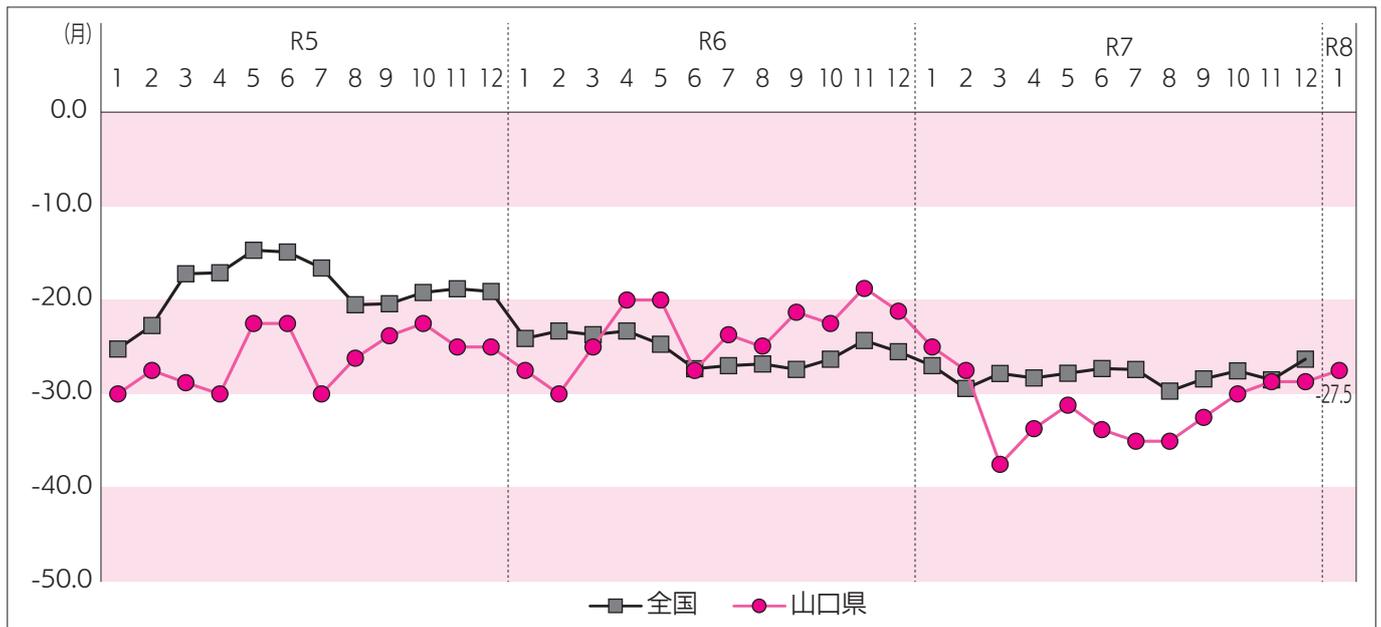
令和8年1月期

非製造業においては、消費控えにより売上げが減少している業種が多い一方、製造業では、一定の価格転嫁により売上げが増加している業種もある。しかしながら、売上げが増加している業種にあっても、原材料価格や賃金の上昇には追いつかず、多くの業種において収益は改善していない。こうした状況から、1月期の景況DI値は、全体として低い水準のまま横這いが続いている。

製造業、非製造業ともに、今後の受注・販売動向には厳しい見方が多く、加えて、深刻な人手不足が経営に及ぼす影響を懸念し、先行きへの不安感を抱く報告が多く寄せられている。

## 業界の景況DI値の推移 — 全国平均との比較 —

※DI値(Diffusion Index)とは、景気の動きをとらえるための指標です。  
DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 悪化組合割合



## 項目別のDI値

項目	前年同月比		前月比
	R 7.12月	R 8.1月	
売上高	▲17.5	▲26.2	↘
在庫数量	2.0	▲6.0	↘
販売価格	23.7	25.0	↗
取引条件	▲12.5	▲12.5	→
収益状況	▲28.7	▲33.7	↘
資金繰り	▲13.7	▲12.5	↗
設備操業度	▲18.7	▲9.3	↗
雇用人員	▲8.8	▲15.0	↘
業界の景況	▲28.7	▲27.5	↗

DI値	
30以上	☀️ -30以上-10未満 ☁️
10以上30未満	☁️ -50以上-30未満 ☂️
-10以上10未満	☁️ -50未満 ☔️

## 業種別 業界の景況DI値

	業種	前年同月比	前月比
製造業	食料品	▲37.5	☂️ ↗
	繊維工業	0.0	☁️ →
	木材・木製品	▲100.0	☔️ →
	印刷	▲50.0	☂️ →
	窯業・土石製品	▲50.0	☂️ →
	一般機器	▲37.5	☂️ →
	輸送機器	33.3	☀️ →
	非製造業	卸売業	▲20.0
小売業		▲28.6	☔️ →
商店街		▲50.0	☂️ →
サービス業		0.0	☁️ →
建設業		▲27.3	☔️ →
運輸業		▲14.3	☔️ →
その他	▲100.0	☔️ →	

地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<https://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 業	食料品	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 土産菓子は前年並の売上を維持しているが、諸コスト増で利益は減少。洋菓子店では正月休暇の初導入など、売上以外に重点を置く動きが見られる。(パン・菓子製造業)</li> <li>○ 各種コスト増に値上げが追いつかず商品の単価設定を見直す必要がある。1月は人流が停滞し売上が減少傾向だが、ふるさと納税等のギフト需要は堅調。(水産食料品製造業)</li> <li>○ 米価格の高騰を受け、年明けから値上げに踏み切った。年明けは天候不順により売り上げが伸び悩んだが、徐々に例年並みに回復している。(食料品製造業)</li> </ul>
	繊維工業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 関東などのイベント用テント、ブース関係の受注が増加傾向。新設工事(テント倉庫)の受注も増加している。一方、閑散な状況の組合員企業もある模様。(帆布製品製造業)</li> </ul>
	木材・木製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 組合員7社の平均売上額は、前年同月比15%減であった。</li> </ul>
	印刷	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 印刷受注はほぼ前年並みで推移している。印刷業界では受注の多様化が進む中、紙ベースに代わる新たな需要の掘り起こしと、付加価値を創造する時代となった。</li> </ul>
	窯業・土石製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1月の売上は前年比59%と低迷し、今後も厳しい状況が続く見通し。骨材等の材料費高騰を受け、4月から一部製品の値上げを計画している。(コンクリート製品製造業)</li> <li>○ 1月の出荷量は前月比102%、前年同月比89%であった。(生コンクリート製造業)</li> <li>○ 墓石の撤去依頼が依然として多く、遠方の案件では現場作業を円滑に進めるため、同業者と協力体制を築きながら対応している。(石工品製造業)</li> </ul>
	一般機器	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 昨年末に続き、製造工場に關係するプラント工事は閑散期となり、地元コンビナート内の仕事量は減少。県外の案件で補完する業者もあるが仕事量は多くない模様。(周南市)</li> <li>○ 当面の仕事量は確保しているが、人材不足が継続している。業界の景況感は悪化傾向にあり、大型物件の着工延期・中止も見受けられる。(防府市)</li> <li>○ 受注量が減少し、収益増加に繋がらない組合員企業が増えている。(宇部市)</li> </ul>
輸送機器	☀	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鉄道車両関係の全体の受注量は徐々に回復基調にある。一方、半導体製造装置部品は当初予測を下回る受注減となり、今後も当面は低位での推移が続く見通し。</li> </ul>	
非 製 造 業	卸売業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主力の広島カキが不漁で激減したが、3年ぶりに価格・品質が安定した海苔の入庫が早期に開始。カキの減少分を海苔で補填し、倉庫売上は前年と同等となった。(乾物卸売業)</li> <li>○ 時化の日が続いた影響で、鮮魚の入荷が減少した。(生鮮・魚介卸売業)</li> <li>○ 日経平均は高値だが、先行き不安から今後の動向を注視。(各種商品卸売業 防府市)</li> </ul>
	小売業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1月の売上は対前年2.4%の減少。本年度から冬期(11~2月)は閉店時間を1時間繰り上げ17時としたため、売上が約2%減少すると推定している。(各種商品小売業 萩市)</li> <li>○ 1月の供給状況は前年比95.8%、来店者数は前年比97.5%。年末年始は例年並みだったが年明けに失速し、特にお米の供給が大幅減となった。(各種商品小売業 下関市)</li> </ul>
	商店街	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小売業は年始のバーゲンや新年会等で一時的に賑わったが、収益は悪化した。物流は逼迫状態で、小売業ではEC活用の動きが活発になっている。(岩国市)</li> <li>○ 取引先である飲食店が不況のため、売上が減少している組合員企業が多い。(山口市)</li> <li>○ 店舗の減少に加えて、店主の高齢化も進んでいる。イベント時の運営負担が増大しており、商店街の活性化に向けて、空き店舗へ若い方の入居が切望される。(宇部市)</li> <li>○ 年明けからの寒波の影響で、年末の賑わいが嘘のように来街者が減少した。(下関市)</li> </ul>
	サービス業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ スイミング部門の会員数は前年同月比で8%弱減少したが、10月からの価格改定により売上は増加。スポーツジム部門は入会数・売上ともに好調である。(スポーツ・健康教授業)</li> <li>○ 1月は物価高による消費控えの影響が例年以上に落込んだ。物価高の中でも必要性を感じてもらった為の情報発信・新サービスの提供が急がれる。(普通洗濯業)</li> <li>○ 宿泊者数は対前年比101%だが、収益としては減少している。(旅館業)</li> </ul>
	建設業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 山口県だけでなく、広島・岡山県でも工事が減少しており、数ヶ月続く見通し。また、技能者が減少する中でも直備技能者の過剰が続いている。(左官工事業)</li> <li>○ 年度末までは小口工事や他社への製作応援案件などで繁忙を極める組合員企業が多いものの、受注単価の低迷が続いている。また、4月以降の見積物件数が激減しており、次年度はさらに厳しい経営環境になることを危惧している。(鉄骨・鉄筋工事業)</li> <li>○ 1月の受注高は対前年同月531.4%、今年度の累計は対前年比101.4%。昨年と比べて、受注件数が多く、大型工事も増加した。(一般土木工事)</li> </ul>
	運輸業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1月は稼働日数が少なく売上・収益共に減少となった。軽油の価格が下がったことは好材料だが、人手不足や物流の低下など課題は山積している。(一般貨物自動車運送業)</li> <li>○ タクシー事業者の廃業が相次ぐ中、多くの事業者でコスト高により収益悪化が続く。人口減が進む地方の実情に即した運賃改定や補助制度が必要。(一般乗用旅客自動車運送業)</li> </ul>
その他	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 政府が介護職員に対する処遇改善策を発表したが、事業所としての収益向上は難しく、介護報酬改定を望む声が高まっている。景況感は一進一退の状況が続く。(介護事業)</li> </ul>	

# モデル組合 ビジョン紹介

## 協同組合下関造園クラブ

下関市長府松小田本町8番31号  
理事長 藤本 篤靖

「モデル組合」が策定しているビジョンの概要を紹介します。  
モデル組合とは…共同事業を活発に行いつつ、組合員企業の持続的発展に向けた将来像を有し、他の組合の模範となる組合として山口県中央会が認定した組合

### 〈現状〉

下関市内の造園事業者17社にて、組合員各社の技術力と施工力を結集して、下関市の公園維持管理業務を共同受注し、維持管理を行っている。令和3年に官公需適格組合の証明を取得し、令和5年度は4件、令和6年度は5件の業務を受注しており、今後も受注拡大を図っている。

毎年10月都市緑化月間に下関市との共催にて緑化祭「花いっぱい夢いっぱいフェア」を開催、モデル庭園の展示や催しを行い、緑を親しむ機会を提供しているほか、火の山トルコチューリップ園の植え付けボランティア活動などを行っている。

組合員を取り巻く状況では、国の施策の担い手三法や公共労務単価の上昇等改善もあるが、人材不足・後継者難・コスト高などで閉業する組合員も出てきている。



### 〈存在意義やビジョン、将来像〉

#### ■ビジョン (Mission)

**「市内の緑は我々と市民・行政が一体となり守り、育み、広げていく」**

植物の唯一の専門家として、倒木災害ゼロの街づくりを主導する。

#### ■行政への提案:倒木防止マネジメントサイクル (Action Plan)

##### 倒木リスク診断のノウハウを活かす具体策

- 【可視化】街路樹台帳の作成・更新
- 【予防】定期点検と早期対処
- 【連携】官民協働パトロール

### 〈上記の実現に向けた行動指針・具体的計画〉

#### ■持続可能な基盤づくり (Sustainability)

- ・技術継承：熟練職人による若手指導、「手に職」をつくる人材育成。
- ・DX推進：AI活用による管理運営、魅力発信。
- ・教育・国際：小学校等での樹木講話、イスタンブール庭園支援等の国際貢献。

#### 1. 公園・緑地で相次ぐ既存林の倒木

